NDT	陸情報							
科目番号		04109		科目区分	一般/選択			
授業形態		講義		単位の種別と単位	位数 学修単位:	2		
開設学科		情報工学科	4	対象学年	4			
開設期		前期		週時間数		2		
教科書/教			F、3年の歴史Ⅰ、Ⅱで用いた教科書、	タペストリーを参	しい			
旦当教員		京極 俊明						
	到達目標_							
イ) 「冷草ウ)核兵	戦」時代のE 器が人類のM	歴史に与えた景	理解できる。 けについて理解できる。 ジ響を理解できる。 系について理解できる。					
レーブ!	リック		1	1		1		
			理想的な到達レベルの目安	最低限の到達レ				
平価項目((A)		「冷戦」時代の特徴について理解 し、現代社会の問題と結び付けて 説明できる。		特徴について理解 問題と結び付けて			
平価項目((B)		「冷戦」時代の日本の位置づけに ついて理解し、説明できる。	ついて理解できる		「冷戦」時代の日本の位置づけに ついて理解できない。		
平価項目(核兵器が人類の歴史に与えた影響 を理解し、説明できる。	核兵器が人類の原 を理解できる。	歴史に与えた影響	核兵器が人類の歴史に与えた影響 を理解できない。		
		頁目との関係	•					
ABEE b	育到達度目標 地球的視点 技術が社会 目標 ⑤ 技術	や目然に及ぼ	文化・歴史を理解し,人間に対する配物事を考える能力とその素養 す影響や効果、及び技術者が社会に対	慮を怠らない. けして負っている責	養任			
教育方法	法等							
既要		にベルリン 国など新興	界大戦の終結後、核戦争の恐怖の下に、米ソ二大国が世界を支配する「冷戦」の時代が始まった。だが1989年 シの壁が崩れ、冷戦体制は終えんを迎え、ソ連も崩壊した。その後アメリカ一極体制に移るかに見えたが、中 興国の台頭により、混迷の時代を迎えつつある。本科目では、現代の国際情勢を理解するため、改めて「冷戦 こついて講義を行う。					
	め方と授業に	*		田して埒業を行う	田の南大流は21			
				サレビ技業で行 フ	。理胜及を深めるだ	ため、図版を多用する。 		
主意点		授業内容の	D理解のため、予習、復習を欠かさな		。理解度を深めるだ	亡め、図版を多用する。		
主意点		,	D理解のため、予習、復習を欠かさな			亡め、図版を多用する。		
主意点		週	D理解のため、予習、復習を欠かさな(受業内容・方法	いこと。	週ごとの到達目標			
主意点		週 <u>打</u> 1週 之 2週 ^补	D理解のため、予習、復習を欠かさなり 受業内容・方法 オリエンテーション 「冷戦」の時代 社会主義国家ソ連の成立と勢力拡大 (復習 配布資料、タペストリーの再	いこと。	週ごとの到達目標 「冷戦」の時代の	既要について理解できる。		
主意点		週 1 1週 2 2週 ^そ	D理解のため、予習、復習を欠かさなり 受業内容・方法 オリエンテーション 「冷戦」の時代 社会主義国家ソ連の成立と勢力拡大 (復習 配布資料、タベストリーの再 第二次世界大戦 (復習 配布資料、タペストリーの再	いこと。 について 読)	週ごとの到達目標 「冷戦」の時代の 社会主義国家ソ連 る。			
主意点	画	週 打 1週 之 2週 ^在 3週 ⁹	D理解のため、予習、復習を欠かさなり 受業内容・方法 オリエンテーション 「冷戦」の時代 社会主義国家ソ連の成立と勢力拡大 (復習 配布資料、タペストリーの再 第二次世界大戦 (復習 配布資料、タペストリーの再 銭後処理と「冷戦」の始まり (復習 配布資料、タペストリーの再	いこと。 (こついて 読)	週ごとの到達目標 「冷戦」の時代の村 社会主義国家ソ連のる。 第二次世界大戦と 第二次世界大戦の で理解できる。	既要について理解できる。 の成立と勢力拡大について理解でき 米ソ関係について理解できる。 戦後処理と「冷戦」の始まりについ		
主意点		週 1 1週 2 2週 ^在 3週 ⁹ 4週 ^単	D理解のため、予習、復習を欠かさなり 受業内容・方法 オリエンテーション 「冷戦」の時代 社会主義国家ソ連の成立と勢力拡大 (復習 配布資料、タペストリーの再 第二次世界大戦 (復習 配布資料、タペストリーの再 銭後処理と「冷戦」の始まり (復習 配布資料、タベストリーの再 銭後処理と「冷戦」の始まり (復習 配布資料、タベストリーの再 銭後処理と「冷戦」の始まり (復習 配布資料、タベストリーの再	いこと。 (こついて 読) 読)	週ごとの到達目標 「冷戦」の時代の村 社会主義国家ソ連のる。 第二次世界大戦と 第二次世界大戦の で理解できる。 第二次世界大戦の で理解できる。	既要について理解できる。 の成立と勢力拡大について理解でき 米ソ関係について理解できる。 戦後処理と「冷戦」の始まりについ 戦後処理と「冷戦」の始まりについ		
主意点	画	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週	D理解のため、予習、復習を欠かさなり 受業内容・方法 オリエンテーション 「冷戦」の時代 社会主義国家ソ連の成立と勢力拡大 (復習 配布資料、タペストリーの再 第二次世界大戦 (復習 配布資料、タペストリーの再 銭後処理と「冷戦」の始まり (復習 配布資料、タベストリーの再 銭後処理と「冷戦」の始まり (復習 配布資料、タベストリーの再 大変が理と「冷戦」のかまり (復習 配布資料、タベストリーの再 アジア諸国の独立 (復習 配布資料、タペストリーの再	いこと。 について 読) 読) 読)	週ごとの到達目標 「冷戦」の時代の村 社会主義国家ソ連のる。 第二次世界大戦とは 第二次世界大戦のででできる。 第二次世界大戦のででできる。 第二次世界大戦のででできる。 第二次世界大戦のでできる。	既要について理解できる。 の成立と勢力拡大について理解でき 米ソ関係について理解できる。 戦後処理と「冷戦」の始まりについ 戦後処理と「冷戦」の始まりについ の植民地の独立について理解できる		
主意点	画	週 1 1週 2 2週 3 3週 9 4週 9 5週 6 6週 7	D理解のため、予習、復習を欠かさなり 受業内容・方法 オリエンテーション 「冷戦」の時代 社会主義国家ソ連の成立と勢力拡大 (復習 配布資料、タペストリーの再 我後処理と「冷戦」の始まり (復習 配布資料、タペストリーの再 我後処理と「冷戦」の始まり (復習 配布資料、タペストリーの再 我後処理と「冷戦」の始まり (復習 配布資料、タペストリーの再 でででいる。 でででは、アジア諸国の独立 (復習 配布資料、タペストリーの再 アジア諸国の独立 (復習 配布資料、タペストリーの再 アジア諸国の独立 (復習 配布資料、タペストリーの再	いこと。 について 読) 読) 読)	週ごとの到達目標 「冷戦」の時代の村 社会主義国家ソ連の る。 第二次世界大戦の で理解できる。 第二次世界大戦の で理解できる。 第二次世界大戦の で理解できる。 第二次世界大戦の で理解できる。	既要について理解できる。 の成立と勢力拡大について理解できる。 米ソ関係について理解できる。 戦後処理と「冷戦」の始まりについ 戦後処理と「冷戦」の始まりについ が直民地の独立について理解できる。		
主意点 受業計[画	週 1 1週 2 3週 4 3週 5 4週 5 6週 7 8週	D理解のため、予習、復習を欠かさなり 受業内容・方法 オリエンテーション 「冷戦」の時代 社会主義国家ソ連の成立と勢力拡大 (復習 配布資料、タペストリーの再 我後処理と「冷戦」の始まり (復習 配布資料、タペストリーの再 我後処理と「冷戦」の始まり (復習 配布資料、タペストリーの再 我後処理と「冷戦」の始まり (復習 配布資料、タペストリーの再 で変ア諸国の独立 (復習 配布資料、タペストリーの再 アジア諸国の独立 (復習 配布資料、タペストリーの再 「雪どけ」の時代と第三勢力の形成 (復習 配布資料、タペストリーの再 「雪どけ」の時代と第三勢力の形成 (復習 配布資料、タペストリーの再	いこと。 について 読) 読) 読) 読)	週ごとの到達目標 「冷戦」の時代のは 社会主義国家ソ連の る。 第二次世界大戦のでで理解できる。 第二次世界大戦のでで理解できる。 第二次世界大戦のでで理解できる。 第二次世界大戦後のでででである。 第二次世界大戦後のででである。 第二次世界大戦後のででである。	既要について理解できる。 の成立と勢力拡大について理解できる。 米ソ関係について理解できる。 戦後処理と「冷戦」の始まりについ 戦後処理と「冷戦」の始まりについ の植民地の独立について理解できる。 と第三勢力の形成について理解できる。		
主意点 受業計[画	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週	D理解のため、予習、復習を欠かさなり 受業内容・方法 オリエンテーション 「冷戦」の時代 社会主義国家ソ連の成立と勢力拡大 (復習 配布資料、タペストリーの再 (復習 配布資料、タペストリーの再 銭後処理と「冷戦」の始まり (復習 配布資料、タペストリーの再 銭後処理と「冷戦」の始まり (復習 配布資料、タペストリーの再 (復習 配布資料、タペストリーの再 でジア諸国の独立 (復習 配布資料、タペストリーの再 アジア諸国の独立 (復習 配布資料、タペストリーの再 「雪どけ」の時代と第三勢力の形成 「電どけ」の時代と第三勢力の形成 「電どけ」の時代と第三勢力の形成 「電どけ」の時代と第三勢力の形成 「電どけ」の時代と第三勢力の形成 「電どけ」の時代と第三勢力の形成 「電どけ」の時代と第三勢力の形成 「電どけ」の時代と第三勢力の形成 「電どけ」の時代と第三勢力の形成 「電どけ」の時代と第三勢力の形成 (復習 配布資料、タペストリーの再	いこと。 (について 読) 読) 読) 読)	週ごとの到達目標 「冷戦」の時代のは 社会主義国家ソ連の る。 第二次世界大戦のでで理解できる。 第二次世界大戦のでで理解できる。 第二次世界大戦のでで理解できる。 第二次世界大戦後のでででででででででででででできる。 「雪どけ」の時代である。 「冷戦」体制下にな解できる。	既要について理解できる。 の成立と勢力拡大について理解できる。 米ソ関係について理解できる。 戦後処理と「冷戦」の始まりについ 戦後処理と「冷戦」の始まりについ 対極民地の独立について理解できる。 と第三勢力の形成について理解できる。		
主意点 受業計[画	週 1 1週 2 2週 3 3週 4 4週 5 6週 7 7週 8週 9週 E	D理解のため、予習、復習を欠かさなり 受業内容・方法 オリエンテーション 「冷戦」の時代 社会主義国家ソ連の成立と勢力拡大 (復習 配布資料、タペストリーの再 また、大世界大戦 (復習 配布資料、タペストリーの再 鉄後処理と「冷戦」の始まり (復習 配布資料、タペストリーの再 鉄後処理と「冷戦」の始まり (復習 配布資料、タペストリーの再 で変ア諸国の独立 (復習 配布資料、タペストリーの再 「雪どけ」の時代と第三勢力の形成 (復習 配布資料、タペストリーの再 「雪どけ」の時代と第三勢力の形成 (復習 配布資料、タペストリーの再 「雪どけ」の時代と第三勢力の形成 「電どけ」の時代と第三勢力の形成 「電どけ」の時代と第三勢力の形成 「電どけ」の時代と第三勢力の形成 (復習 配布資料、タペストリーの再 日本の復興 (復習 配布資料、タペストリーの再	いこと。 について 読) 読) 読) 読) 読)	週ごとの到達目標 「冷戦」の時代のは 社会主義国家ソ連の る。 第二次世界大戦のでで理解できる。 第二次世界大戦のでで理解できる。 第二次世界大戦のでで理解できる。 第二次世界大戦後のでででででででででででででできる。 「雪どけ」の時代である。 「冷戦」体制下にな解できる。	既要について理解できる。 の成立と勢力拡大について理解できる。 米ソ関係について理解できる。 戦後処理と「冷戦」の始まりについ 戦後処理と「冷戦」の始まりについ の植民地の独立について理解できる。 と第三勢力の形成について理解できる。		
主意点 受業計[画	週 1 1週 2 2週 3 3週 4 4週 5 6週 7 7週 8週 9週 E	D理解のため、予習、復習を欠かさなり 受業内容・方法 オリエンテーション 「冷戦」の時代 社会主義国家ソ連の成立と勢力拡大 (復習 配布資料、タペストリーの再 (復習 配布資料、タペストリーの再	いこと。 について 読) 読) 読) 読) 読)	週ごとの到達目標 「冷戦」の時代の社会主義国家ソ連の表主義国家ソ連の表主義国家ソ連の表主義国家ソ連のできる。 第二次世界大戦のでできる。 第二次世界大戦のでできる。 第二次世界大戦のできる。 第二次世界大戦のできる。 「雪どけ」の時代の表。 「雪どけ」の時代の表。 「冷戦」体制下にな解できる。	既要について理解できる。 の成立と勢力拡大について理解でき 米ソ関係について理解できる。 戦後処理と「冷戦」の始まりについ		
字· 主 受	画	週 1週 2 2週 3 3	D理解のため、予習、復習を欠かさなり 受業内容・方法 オリエンテーション 「冷戦」の時代 社会主義国家ソ連の成立と勢力拡大 (復習 配布資料、タペストリーの再 (復習 配布資料、タペストリーの再 (復習 配布資料、タペストリーの再 (後と処理と「冷戦」の始まり (復習 配布資料、タペストリーの再 (復習 配布資料、タペストリーの再 (後習 配布資料、タペストリーの再	いこと。 (について 読) 読) 読) 読) 読) 読)	週ごとの到達目標 「冷戦」の時代の社会主義国家ソ連の表主義国家との関係である。 第二次世界大戦のでで開始でででいる。 第二次世界大戦のででででいる。 第二次世界大戦のででででいる。 第二次世界大戦のでででいる。 「一次世界大戦後の。」「一次世界大戦後の。」「一次世界大戦後の。」「一次世界大戦後のである。」「一次できる。」「一次できる。」「一次戦」の時代には、一次できる。「一次戦」、体制下には、一次戦」、体制下では、一次戦」、体制下では、一次戦」、体制下では、一次戦」、体制下では、一次戦」、体制下では、一次戦」、体制下では、一次戦」、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには	既要について理解できる。 の成立と勢力拡大について理解できる。 米ソ関係について理解できる。 戦後処理と「冷戦」の始まりについ 戦後処理と「冷戦」の始まりについ の植民地の独立について理解できる。 と第三勢力の形成について理解できる おける日本の政治と社会について理解できる おける日本の政治と社会について理解できる。		
主意点	由 1stQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週	D理解のため、予習、復習を欠かさなり 受業内容・方法 オリエンテーション 「冷戦」の時代 社会主義国家ソ連の成立と勢力拡大 (復習 配布資料、タペストリーの再 (復習 配布資料、タペストリーの再 (復習 配布資料、タペストリーの再 (後と処理と「冷戦」の始まり (復習 配布資料、タペストリーの再 (復習 配布資料、タペストリーの再	いこと。 について 読) 読) 読) 読) 読) 読) 読)	週ごとの到達目標 「冷戦」の時代の 社会主義国家ソ連の る。第二次世界大人の 第二次解で野界大会。 第二次解で世界大会。 第二次解で野界大戦の で別でのでのでいる。 第二次はり」の時代の 。 「高。」は、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個で	既要について理解できる。 の成立と勢力拡大について理解できる。 米ソ関係について理解できる。 戦後処理と「冷戦」の始まりについ 戦後処理と「冷戦」の始まりについ の植民地の独立について理解できる。 と第三勢力の形成について理解できる おける日本の政治と社会について理解できる おける日本の政治と社会について理解できる。 おきた紛争について理解できる。 緩和)」の時代が到来した原因とき解できる。		
主意点 受業計[由 1stQ	週 1 1週 2 3週 4 3週 9 4週 5 9週 5 10週 E 11週 12週 13週 14週 4	D理解のため、予習、復習を欠かさなり 受業内容・方法 オリエンテーション 「冷戦」の時代 社会主義国家ソ連の成立と勢力拡大 (復習 配布資料、タペストリーの再 (復習 配布資料、タペストリーの再 (後との理と「冷戦」の好より (後との理と「冷戦」のタペストリーの再 (後との理と「冷戦」のタペストリーの再 (復習 配布資料、タペストリーの再 (復習 配布資料、タペストリーの再	いこと。 (について 読) 読) 読) 読) 読) 読) 読)	週ごとの到達目標 「冷戦」の時代の 社会主義国家ソ連の る。第二次世界大人の 第二次解で野界大会。 第二次解で世界大会。 第二次解で野界大戦の で別でのでのでいる。 第二次はり」の時代の 。 「高。」は、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個で	既要について理解できる。 の成立と勢力拡大について理解できる。 米ソ関係について理解できる。 戦後処理と「冷戦」の始まりについ 戦後処理と「冷戦」の始まりについ が植民地の独立について理解できる。 と第三勢力の形成について理解できる おける日本の政治と社会について理解できる。 おきた紛争について理解できる。 暖和)」の時代が到来した原因とき		
E意点 受 業計 [由 1stQ	週 1 1週 2 3週 4 3週 9 4週 5 9週 5 10週 E 11週 12週 13週 14週 4	D理解のため、予習、復習を欠かさなり 受業内容・方法 オリエンテーション 「冷戦」の時代 社会主義国家ソ連の成立と勢力拡大 (復習 配布資料、タペストリーの再 (復習 配布資料、タペストリーの再	いこと。 (について 読) 読) 読) 読) 読) 読) 読) 読)	週ごとの到達目標 「冷戦」の時代の 社会主義国家、世界大大戦の 第二次世界大る。戦の て工二次解で世界をある。 第二次が世界をある。 第二次が世界をある。 「一つの時代の 「一つの時代のの時代のの時代のの時代のです。」 「一つの時代のでする。 「一つの時代のでする。」 「一つの時代のでする。 「一つの時代のでする。」 「一つの時代のでする。」 「一つの時代のでする。」 「一つの時代のでする。」 「一つの時代のでする。」 「一つの時代のでする。」 「一つの時代のでする。」 「一つの時代のでする。」 「一つの時代のでする。」 「一つの時代のでする。」 「一つの時代のでする。」 「一つの時代のでする。」 「一つのでする。」 「一つのでする。」 「一つの形で、一つの形で、一つの形で、一つの形で、一つの形で、一つの形で、一つの形で、一つの形で、一つの形で、一つの形で、一つの形で、一つの形で、一つのの形で、一つのの形で、一つのの形で、一つのの形で、一つのの形で、一つのの形で、一つのの形で、一つのの形で、一つのの形で、一つのの形で、一つのの形で、一つのの形で、一つのの形で、一つのの形で、一つのので、一つのので、一つのので、一つのので、一つのので、一つのので、一つので、一つ	既要について理解できる。 の成立と勢力拡大について理解できる。 米ソ関係について理解できる。 戦後処理と「冷戦」の始まりについ 戦後処理と「冷戦」の始まりについ の植民地の独立について理解できる。 と第三勢力の形成について理解できる おける日本の政治と社会について おける日本の政治と社会について おきた紛争について理解できる。 影きた紛争について理解できる。		

分野

分類

学習内容 学習内容の到達目標

到達レベル 授業週

基礎的能力	人文・社会 科学	社会	地理歴史的 分野	第二次世界大戦後の 界の動向の概要を訪 きる。)冷戦の展開からその終結に至る 治明し、そこで生じた諸問題を歴	日本を含む世紀	3	前1,前2,前 3,前4,前 5,前6,前 7,前8,前 9,前10,前 11,前12,前 13,前14,前
	汎用的技能	汎用的技能		書籍、インターネッ収集することができ	, ト、アンケート等により必要な きる。	情報を適切に	3	前15
				収集した情報の取扱報を選択できる。	選択・整理・分類などにより、	活用すべき情	3	前15
				収集した情報源や引用元などの信頼性・正確性に配慮する必要が あることを知っている。		3	前15	
				情報発信にあたっては、発信する内容及びその影響範囲について 自己責任が発生することを知っている。		3	前15	
分野横断的			汎用的技能	情報発信にあたって あることを知ってい	には、個人情報および著作権への Nる。	配慮が必要で	3	前15
能力				あるべき姿と現状と きる	との差異(課題)を認識するための	情報収集がで	3	前15
				複数の情報を整理・構造化できる。		3	前15	
				課題の解決は直感や常識にとらわれず、論理的な手順で考えなければならないことを知っている。		3	前15	
				どのような過程で結論を導いたか思考の過程を他者に説明できる。		3	前15	
				適切な範囲やレベルで解決策を提案できる。		3	前15	
				結論への過程の論理 る。	性を言葉、文章、図表などを用	いて表現でき	3	前15
評価割合								
			定期試験		課題合計			
総合評価割合			70		30 100			
基礎的能力			70		30 100			